

# 令和3年度 学校中間評価アンケートまとめ

生徒の回答

保護者の回答

教師の回答

		設問項目			設問項目			設問項目									
		R3年度	R2年度	R1年度			R3年度	R2年度	R1年度			R3年度	R2年度	R1年度			
学校生活・生活指導	1	学校での生活は楽しい。	93.9%	88.4%	89.8%	学校生活・生活指導	1	子供は、楽しく学校生活を送っている	92.7%	90.3%	90.3%	学校生活・生活指導	1	生徒は楽しく学校生活をすごしている	100.0%	100.0%	100.0%
	2	学校や学級で、いじめもなく友だちと仲よくすごしている。	96.4%	95.4%	94.7%		2	子供は、学校でいじめもなく、友だちと仲よくすごしている	91.9%	91.4%	90.0%		2	生徒は学校や学級で、いじめもなく友だちと仲よくすごしている	100.0%	96.2%	96.2%
	3	場に応じて、聞こえる挨拶をしている。	95.4%	93.7%	86.6%		3	子供は、場に応じて、聞こえる挨拶をしている	88.8%	86.9%	86.4%		3	生徒は場に応じて、聞こえる挨拶をしている	93.4%	80.8%	69.2%
	4	遅刻をしないなど時間を守って生活している。	92.9%	90.5%	85.2%		4	子供は、遅刻をしないなど時間を守って生活している	87.8%	85.8%	81.0%		4	生徒は、遅刻をしないなど時間を守って生活している	90.0%	92.3%	80.8%
	5	自転車で登校するときはヘルメットをかぶっている。	98.2%	97.5%	95.4%		5	子供は、自転車で登校するときはヘルメットをかぶっている	96.8%	97.5%	97.8%		5	生徒は、自転車で登校するときはヘルメットをかぶっている	100.0%	100.0%	100.0%
	6	先生は困ったことや悩んでいることの相談にのってくれる。	88.3%	83.9%	84.2%		6	学校は、生徒同士のトラブルや悩みなど、生徒が相談しやすい環境づくりに努めている	87.7%	83.5%	82.4%		6	生徒同士のトラブルや悩みなどを生徒が相談する時間を設定している	86.7%	73.1%	84.6%
	7	予鈴着席、私語をしないなどの規律ある授業ができています。	85.4%	82.6%	77.5%		7	子供は、予鈴着席、私語をしないなどの規律ある授業ができています	88.8%	87.9%	81.7%		7	生徒は、予鈴着席、私語をしないなどの規律ある授業ができています	100.0%	92.3%	73.1%
	8	提出物を忘れずに出している。	84.3%	79.7%	74.3%		8	子供は、提出物を忘れずに出している	76.5%	73.1%	71.3%		8	生徒は、忘れず提出物をだしている	76.7%	76.9%	53.8%
学力・学習指導	9	自分の考えや意見を伝える力など、表現できる力が身につけている。	66.4%	68.6%	68.3%	学力・学習指導	9	子供は、自分の考えや意見を伝える力が身につけている	73.4%	73.4%	68.8%	学力・学習指導	9	生徒は、自分の考えや意見を伝える力など、表現力が育っている	63.3%	80.7%	53.8%
	10	授業の内容を理解している。	85.3%	78.0%	75.4%		10	子供は、授業の内容を理解している	69.1%	62.8%	58.8%		10	生徒は、授業の内容をよく理解している	73.4%	84.6%	73.1%
	11	毎日、家庭学習をしている。	82.9%	72.0%	70.4%		11	子供は、家庭学習をする習慣が身につけている	57.7%	46.9%	46.2%		11	生徒は、家庭学習をする習慣が身につけている	50.0%	65.4%	57.7%
	12	朝読書以外にも読書をしている。	43.2%	47.6%	47.9%		12	子供は、家庭でも読書をしている	28.7%	30.3%	29.0%		12	生徒は、読書に親しむ習慣が育っている	56.6%	46.2%	23.1%
進路指導	13	将来の夢や希望の実現に向けて考えている。	63.9%	68.9%	62.0%	進路指導	13	子供は、将来の夢や希望の実現に向けて考えている	53.0%	52.1%	43.0%	進路指導	13	生徒は、将来の夢や希望の実現に向けて、主体的に進路選択しようとしている	63.4%	80.8%	57.7%
	14	自分には良いところがある。	77.8%	71.7%	72.9%		14	保護者は子供の良いところを知っている	94.3%	98.3%	97.5%		14	自分の良いところ気づかせようとしている	90.0%	100.0%	100.0%
道徳教育	15	社会のルールを守って生活している。	94.6%	95.1%	91.2%	道徳教育	15	子供は、社会のルールを守る態度が育っている	90.9%	92.4%	78.9%	道徳教育	15	生徒は、社会のルールを守る態度が育っている	93.3%	92.3%	88.5%
	16	自分が大切な存在であると思っている。	76.1%	70.3%	68.0%		16	子供は、自分を大切な存在であると思っている	91.9%	88.2%	87.1%		16	生徒は、自分を大切な存在であると思っている	83.4%	84.6%	84.6%
	17	「とことん続ける目標」で、自信につながった。	82.2%	76.2%	64.8%		17	子供は「とことん続ける目標」で、自信につながってきている	71.2%	66.2%	57.3%		17	生徒は「とことん続ける目標」で、自信につながってきている	93.3%	88.5%	80.8%
	18	道徳の時間に積極的に取り組んでいる。	82.8%	77.3%	75.7%		18	子供が、道徳でどんなことを学んでいるか知っている	54.1%	50.3%	49.1%		18	道徳の授業内容を通信等で知らせている	73.4%	65.4%	100.0%

# 令和3年度 学校中間評価アンケートまとめ



生徒の回答

保護者の回答

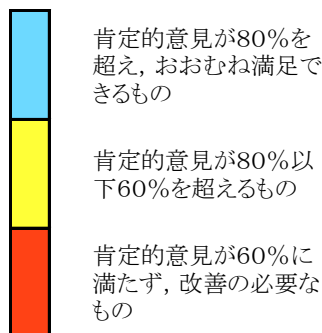
教師の回答

設問項目		R3年度	R2年度	R1年度
特別活動総合学習部活	19 生徒会活動や部活動に自主的・積極的に取り組んでいる。	80.4%	75.2%	75.4%
	20 部活動ガイドラインを守り、活動ができている。	75.7%	78.6%	81.3%
安全教育環境教育	21 事故、不審者、災害等から身を守る方法を知っている。	95.0%	92.0%	89.4%
	22 学校の施設・設備は安全である。	84.0%	75.1%	65.5%
	23 時間いっぱい清掃に取り組んでいる。	86.0%	85.3%	83.1%
人権教育	24 学校や先生は子供同士のトラブルや悩みなどに素早く対応してくれる。	87.9%	80.1%	83.1%
	25 いじめや差別のない楽しい学級や仲間をつくらうとしている。	95.7%	92.0%	89.8%
学校行事	26 学校行事や講演会は、楽しく、充実している。	92.5%	88.1%	89.8%
学校公開情報公開地域家庭連携	27 学校の教育方針や教育活動のねらいを理解している。	80.3%	76.9%	72.5%
	28 地域の行事に参加している。	33.2%	34.6%	48.6%
	29 学校は授業参観や学校行事などを積極的に公開している。	84.3%	82.8%	79.9%
	30 学校からの便りを保護者にわたしている。	87.5%	86.7%	79.6%

設問項目		R3年度	R2年度	R1年度
特別活動総合学習部活	19 子供は、生徒会活動や部活動に主体的・積極的に取り組んでいる	76.2%	75.5%	69.5%
	20 部活動は、時間を守り、活動ができている	81.0%	80.0%	86.0%
安全教育環境教育	21 子供は、事故、不審者、災害等から身を守る方法を知っている	88.7%	85.4%	77.4%
	22 学校の施設・設備は安全である	83.1%	82.1%	73.8%
	23 学校は、美しく整えられている	92.3%	88.9%	84.9%
人権教育	24 学校や先生は子ども同士のトラブルや悩みなどに迅速に対応している	87.7%	82.4%	79.6%
	25 学校や先生は、いじめや差別のない学校づくりをしている	87.4%	83.1%	81.0%
学校行事	26 学校行事や講演会は、楽しく、充実している	87.0%	90.4%	87.1%
学校公開情報公開地域家庭連携	27 保護者は、学校の教育方針や教育活動のねらいを理解している	82.4%	80.0%	71.3%
	28 学校は、積極的にPTA活動に協力したり、地域との連携を大切にしようとしている	92.9%	91.0%	90.0%
	29 学校は、授業参観や学校行事などを積極的に公開している	93.4%	89.7%	94.3%
	30 学校の便りから、学校の取り組みや生徒の活動の様子がよく伝わる	89.9%	86.6%	86.0%
	31 学校から発信されるホームページ、マチコミメールは役に立っている	94.0%	94.8%	86.0%

設問項目		R3年度	R2年度	R1年度
特別活動総合学習部活	19 生徒は、生徒会活動や部活動に主体的・積極的に取り組んでいる	93.3%	96.2%	84.6%
	20 部活動は時間を守り、運営ができている	96.6%	100.0%	100.0%
安全教育環境教育	21 生徒は地震、火災、不審者など、危機に対応する能力が育っている	96.7%	84.6%	73.1%
	22 学校の施設・設備は安全である	66.7%	46.1%	46.2%
	23 学校を美しく整えている	100.0%	100.0%	92.3%
人権教育	24 子ども同士のトラブルや悩みなどに迅速に対応している	100.0%	100.0%	100.0%
	25 いじめや差別を素早く見抜き、情報共有し、初期対応と未然防止に努めている	100.0%	100.0%	96.2%
学校行事	26 学校行事や講演会は、教育効果を上げている	100.0%	92.3%	100.0%
学校公開情報公開地域家庭連携	27 学校の教育方針や教育活動のねらいを伝えている	96.7%	88.5%	92.3%
	28 積極的にPTA活動に協力したり、地域との連携を大切にしようとしている	93.4%	76.9%	92.3%
	29 学校は授業参観や学校行事などを積極的に公開している	100.0%	88.4%	100.0%
	30 学校の取り組みや様子などを保護者に伝えている	93.3%	80.7%	100.0%
	31 学校はホームページ、マチコミメールを利用して、積極的に情報発信している	93.3%	88.4%	100.0%
特別支援	32 ひとりひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進している	96.7%	84.6%	73.1%
学校経営	33 教職員間で「報告・連絡・相談」が日常的に行われ、教職員間の共通理解が図られている	100.0%	84.6%	92.3%
	34 教職員間のコンプライアンス、情報セキュリティが徹底されている	100.0%	84.6%	92.3%
	35 研修等に積極的に参加するなど、資質向上に努めている	96.7%	88.5%	100.0%
資質向上	36 校務分掌・組織は適切に構成され、機能している	100.0%	92.3%	84.6%
	37 教育活動全般において、職員同士が協力して取り組んでいる	100.0%	84.6%	92.3%

※ アンケートの数字は、「そう思う」「ややそう思う」の肯定的意見を合計したものです。



# 学校中間評価における反省と課題

## ①生徒の調査について

生徒の中間評価では、設問項目1～8, 10, 11, 15, 17～19, 21～27, 29, 30の質問項目について、「よくあてはまる」「ややあてはまる」が80%を大きく超えており、概ね満足しているといえる。また、全調査項目のうち、80%以上の項目が昨年度調査では15項目であったのが23項目に増加している。そして、数値が昨年度より上昇した項目が24項目あり、大幅に改善されてきていることがわかった。

ただ、「学校での生活は楽しい」93.9%、「学校や学級で、いじめもなく仲よくすごしている」96.4%の2項目については、限りなく100%に近づきたい項目である。

設問項目2の「学校や学級で、いじめもなく友だちと仲よくすごしている」は過去3年間の比較では、R1年度94.7%、R2年度95.4%で今年度の調査ではさらに上昇し、96.4%となっている。また、設問項目25の「いじめや差別のない楽しい学級や仲間をつくらうとしている。」では、R1年度89.8%、R2年度92.0%から、今年度中間評価では95.7%となり、改善されている。そして、設問項目6の「先生は困ったことや悩んでいることの相談にのってくれる」の調査は、R2年度の83.9から88.3%に改善されている。

理由としては、生徒相互の人間関係が良好に進んでいることで、困りごとや悩みごとが減少していることがある。そして、巡回や面談・声かけ等を増やし、生徒の日々の変化を素早く察知し、家庭訪問や家庭連絡の回数を増やし、保護者との関係を密にする取り組みを進めたことによる結果と考えられる。

昨年度の調査と分析から今年度の課題は設問項目6, 9, 12, 17, 24, 25が重点目標であり、中でも設問項目17, 24は最重要目標としている。

最重要目標に挙げた設問項目17の「『とことん続ける目標』で、自信につながるようになった」は、令和2年度調査の76.2%から今年度中間評価は82.2%へと向上が見られる。学年別のデータでは、「よくあてはまる」の回答が1年生(25.8%)、2年生(29.2%)、3年生(40.7%)のように高学年ほど高い値となり、板野中学校2021年度重点行動目標の浸透状況が見えてきた。

同じく最重要目標の「学校や先生は子供同士のトラブルや悩みなどに素早く対応してくれる。」は87.9%となり、昨年度の数値から7.8%向上している。「よくあてはまる」の回答が52.5%と過半数を越えており、他の設問項目と比べても「よくあてはまる」の回答率が高くなっている。

『明日への扉』での毎日の目標設定と振り返りが徐々に浸透してきているとともに、『明日への扉』や『とことん続ける目標』を通じて、生徒と教員、保護者と教員の相互の関係が深まってきている。生徒間の人間関係が改善され、またトラブルが素早い対応で解決されるなど、1年間での成長が感じられる。

設問項目9～12(学力・学習指導)については、10の授業内容の理解、11の家庭学習の項目で数値が上昇しているが、9の表現力、12の読書の項目では数値が下がっており、さらなる改善・向上が求められる。

今後の課題は設問項目9, 12, 14, 16, 17, 24, 25であり、中でも設問項目17, 24は引き続き最重要目標とする。「とことん続ける目標」の徹底で自己肯定感を磨き、それによって学習意欲をさらに増加させるよう取り組んでいく。

学校からの情報発信力をさらに向上し、いじめ対応を素早く、スピード感をもって対処し、学習の土台となる「人間力づくり」「人間関係づくり」を最優先に取り組みたい。

## ②保護者の調査について

保護者の中間評価の結果において、全30問の設問項目のうち、24問が昨年度の回答よりも「よくあてはまる」「ややあてはまる」が増加している。

設問項目1～7の学校生活全般については、「よくあてはまる」「ややあてはまる」が80%を超えており、90%以上の回答や、「よくあてはまる」の回答だけで80%を超えるものもあり、大変満足していただいているといえる。また、これらの回答は生徒の回答とも類似している。昨年までのデータと比較しても、若干下がったものが1項目あるが、その他の設問項目では少しずつ向上している。好評価の中でも特に登下校の生徒の評価がよく出ている。特に「子供は、自転車で登校するときはヘルメットをかぶっている」の調査は、「よくあてはまる」だけで、87.7%の回答があり、「全くあてはまらない」の回答は1.1%となっている。

「子供は、自分の考えや意見を伝える力が身につけている。」の調査では、R1年度68.8%、R2年度73.4%となっていたが、今年度調査でも73.4%となり、保護者の方々の子供に対する評価が全く同じ数値となっている。この調査では、「よくあてはまる」23.9%に対して、「ややあてはまる」は49.5%と2倍以上ある。また、「子供は、将来の夢や希望の実現に向けて考えている。」が「よくあてはまる」17.2%となっており、生徒の夢や、考え、意見を保護者に見てもらったり、聞いてもらったりする情報発信をさらに強化する必要がある。また、「子供は『とことん続ける目標』で、自信につながっている。」の肯定的な意見がR1年度の57.3%からR2年度は66.2%、R3年度は71.2%に伸びてきた。保護者に「とことん続ける目標」の取組が少しずつ浸透してきたと言える。この活動は家庭教育と学校教育が一体となって取り組みたいものでもあり、生徒が設定している目標を保護者に知ってもらうとともに、振り返りシートの保護者の記入について協力を依頼することで、学校と家庭が歩調を合わせて生徒の自己肯定感の育成をさらに進めていきたい。

人権教育の設問項目24, 25において、肯定的な意見は80%を超えた結果が出ている。講演会等で積極的に保護者の参加も勧めてきた成果だと考える。

保護者への情報発信はいずれの設問項目においても好評価となっている。今年度、保護者が学校を訪問するPTA活動や学校行事などは新型コロナウイルス感染症の感染防止対策もあり、その機会が増やせていない。しかし、学校からの保護者への情報が適切に伝わっていることが考えられる。保護者からの意見や情報が、教員に日常的に伝わる情報交換をさらに高めていきたい。